

# 時の副詞の考察

- 「すでに」・「もう」・「もはや」について -

金 英 兒\*

---

## 目 次

---

1. はじめに
  2. 対象の概観
  3. 「すでに」・「もう」・「もはや」の共通点
  4. 「すでに」・「もう」・「もはや」の相違点
    4. 1 過去（以前）における事態の成立
    4. 2 近い未来における事態の成立
    4. 3 事態成立による不都合さ
    4. 4 未来を閉ざす表現
  5. まとめ
- 

## 1. はじめに

ここでいう「時の副詞」は、時の表現として副詞性をもつものを、時の名詞とも言われる時点・期間副詞、数量副詞、頻度副詞などを含めて広く考えているが、それらの副詞のうち、完了・未完了に関わるもの、特に代表的な「もう」・「まだ」・「いま」などについては、さまざまな立場からの研究がある。完了を表わす時の副詞には「もう、もはや、はや、すでに、とうに、とくに、やっと、とうとう、ついに」などが挙げられ、その中で、対照的に説明される「もう」・「まだ」についての研究、あるいは、完了を表す種々の副詞の代表として「もう」を取り上げて論ずるものなどが行われているが、その他の多くの副詞についての論究は必ずしも多くないように思われる。そこで、この「時の副詞」を研究テーマとして、同じ分類に属し、殆ど同じように使われているが、比較してみるとその差が見られる個々の副詞について順次、その副詞の意味・用法を考察していきたいと思っている。本稿では、完了の aspekto に副詞的呼応をもつものの中で、「すでに」・「もう」・「もはや」について考察する。

---

\* 京都女子大学大学院文学研究科博士後期課程・特別研修者、日本語学

## 2. 対象の概観

「時の副詞」については、川端善明 (1964) 「時の副詞—述語の層について その一—」において体系化されている。その概略は次のようである。

時の副詞は、文＝発言における現在に立って、

(A) 文＝発言の内容的な現在を与える、その与え方に關するもの

- ① 発言の現在に同時的に与えられる内容的な現在を表す關係
- ② 時の流れに順行的に現在を与えるもの
- ③ 時の流れに遡行的に現在を与えるもの

(B) 文＝発言における現在を何らかの方向に越える、乃至越えようとするもの

この分類は「助動詞的言語層をテンスとアスペクトの二層にわかち、それぞれに呼応的である副詞群の、その對立と交渉を見るところである」が、本稿はこの分類に沿いながら、特に現在一般的に認められる完了のアスペクトの副詞<sup>1)</sup>を取り上げ、考察する。

今回考察の対象とした「すでに」・「もう」・「もはや」は、上記の分類のAの③、すなわち、「文＝発言における現在に立って、文＝発言の内面的な現在を与える、その与え方に關するもの」に屬し、さらにある事態の開始・繼續・終結の、終結を或る過去におくものとして、次のように分類される。

(イ) 現在に對する以前の存續

「とうに、とく、とくに、つとに、はやく、すでに」

(ロ) 速度的に大の場合 (所要量的小)

「はや、もはや、もう、いまは」

(ハ) 速度的に小の場合 (所要量的大)

「やっと、やうやく、とうとう、つひに」

(ニ) 非存在としての既定

「いまさら、もはや、もう、いまは」、「いととしては」

---

1) 川端 (1964)、工藤 (1985)、國立國語研究所 (1991)、益岡・田窪 (1992)、金子 (1995)、森田 (2002) に據りつつ、現在一般的に完了に關わる時の副詞と認められるものを挙げた。なお國立國語研究所 (1991) では、完了のアスペクトの副詞に「もう、すでに、いま、やっと、とうとう、ついに、とくに」(p.63)を挙げている。ここには「いま」が含まれているが、「いま」は「いま歸ったところだ」のように完了を表す場合と、「いま讀んでいる」、「いま行く」のように現在とまだ起こっていないこと、即ち、未來あるいは未完了をいう場合があるので、別に扱うこととした。

この分類に従いながら、特に完了の аспек্টに關わる副詞について考察していくが、前發表(2004.7)<sup>2)</sup>では、「とうに」・「とくに」・「すでに」について考察した。これらは、上記分類のA③に屬する。③は、ある事態の終結によって与えられた象面に現在が置かれるもので、その事態の終結が、現在より以前であることを示すものであった。このうち、「とうに」・「とくに」は、現在と、事態の終結としての以前との間にかなりの時間量的な距りをもつ關係を表現していたが、この時間量が零になった關係を表わすのが「はや・もはや・もう・いまは・やとと・やうやく・とうとう・つひに」などである。この「はや」以下のグループには、完了の速度量に大小の對立があるが、速度的大を表す「はや・もはや・もう」について、川端(1964)では、次のように規定されている。

- ・完了の аспек্টに副詞的呼應をもつ。
- ・事態の終結が現在において見られる時、現在における完了の關係が成立し、これにいわば、完了の速度的な大小が對立する。
- ・現在と事態の終結としての以前との間の隔たりとしての時間量的が零になり、その代わり速度的大に、即ち、完了の所要量的小に反映したものを示す。

ところで、同様の關係を表現する副詞として、一般的には「もう」・「もはや」の他、「はや」・「すでに」<sup>3)</sup>などが分類される。このうち、「はや」は『日本國語大辭典』(第二版・2001)では、「時間的に早い時期にその状態であるさまを表わす語」(p.1376)と説明され、「すでに」・「もう」・「もはや」と同じ意味を持つ場合もある。ところが、「はや」は過ぎ去った時の流れを早いと感じる時に用いるので、例えば、

- (1) このカードは{すでに・もう・もはや・×はや}使えないだろう。
- (2) {すでに・もう・もはや・×はや}限界に達しようとしている。

(1) (2) のように未來、言い換えると、まだ起こっていない未完了ともいえる場合には使えない。「はや」はかなりかたい文章語で日常的な現代語ではあまり用いられないので、考察の對象としない。

「もはや」は『日本國語大辭典』(第二版)に「もう・はや(最早)」は「もはや(最早)と同じ」と説明されており、「はや」<sup>4)</sup>を強めた言い方でも言われている。「もう」と「はや」の意味

2) 2004年度韓國日本學聯合學會での口頭發表を基盤としている。

3) なお、川端(1964)では、現在に對する以前の存続に關するものとして「すでに」を入れているが、現在では、現在の完了にも關わるものとして「もう、もはや」のグループに入れている。

4) 『表現類語辭典』(第六版、1994)では、「<はや>を強めた言いかた。文章語」と記述されている。(p. 969)

が含まれ、「もう」と意味的に近いことが予想される。現代語を対象としたいくつかの辞書から時の副詞に関わる部分を見ると、次のようである。

[もう]

『集英社国語辞典』(第二版、集英社、2000) ①時すでに過ぎている、事柄がすでに済んでいるさま。②時や事柄が近づいているさま。間もなく。

(p.1749)

『日本国語大辞典』(第二版、小学館、2001) ①時間的に経過して、すでにその状態になるさまを表わす語。もはや。も。

(p.1212)

『明鏡国語辞典』(初版、大修館、2002) ①出来事を完了したものとする気持ちを表す。すでに。②現状が予想したり、基準とした時機や程度を越えているという気持ちを表す。もはや。③出来事が完了するまでの時間が小さいさま。ほどなく。

(p.1624)

[もはや]

『集英社国語辞典』(第二版、集英社、2000) 今となっては。既に。

(p.1765)

『日本国語大辞典』(第二版、小学館、2001) ①現時点において、継続してきた事柄に区切りをつけたり、すでにある状態になっている事を認めたりする気持ちを表わす語。現在に至っては。もう。すでに。②ある事態が実現しようとしているさま。早くも。まさに。

(p.1370)

『明鏡国語辞典』(初版、大修館、2002) すでに終わっていることを今あらためて認める気持ちを表す。いまとなっては。もう。すでに。

(p.1641)

このように国語辞書類の説明においては、表現は少し異なるが意味的には交代可能と見られる。特に、近年刊行された『明鏡国語辞典』では、「もう」を細かく三つに分け、①「すでに」の意味、②「もはや」の意味、③「まもなく」の意味に分類している。また、「もはや」の説明にも類語である「もう」・「すでに」の意味を入れている。また、「すでに」の説明を見ると、「もう」の意味に近づいている。「すでに」について辞書類の説明は次のようである。

[すでに]

『集英社国語辞典』(第二版、集英社、2000) ①(完了の語法を伴って)事が終了している意や過程を経て事が現在に及んでいる意を表す語。とっくに。以前に。以前から。②(未来・推量の語法を伴って)事が近づいた意を表す語。もう少して。すんでの所で。まさに。③もはや時間が

経過してしまった意を表す語。現在にいたってはもう。(p. 915)  
 『日本國語大辭典』(第二版、小學館、2001) ②(下に完了・過去を表わす語を伴って) ことが終わった状態を表わす。以前に。先に。とっくに。もう。また、過程を経て、事が現實にいたるさまを表わす。とうとう。  
 ③(下の文を斷定の表現で結んで) 動かしがたい事實であるさまを表わす。まぎれなく。まさに。ちょうど。現に。ほとんど。④(多く下に推量の語を伴って) 事が近づいた状態を表わす。もう少して。すんでの事に。もはや。まもなく。(pp. 989~990)  
 『明鏡國語辭典』(初版、大修館、2002) ①ある事柄が過去に終わっているさま。以前に。もう。②その時には早くもそうになっているさま。もう。(p. 862)

以上から、「すでに」・「もう」・「もはや」は、「ある事態の終結が与えられた象面に現在が置かれるもので、事態の終結が現在において見られるとき、現在における完了の関係が成立することを示す」と説明でき、その意味で同じ分類に属している。辭書的な意味としては相當の重なりを持ち、その共通する意味を大きく(1)現在一つの事態が成立した状態にある、(2)ある事態が間もなく成立しようとしていると二種に分けることができる。しかし、辭書での三語の説明ではあまりその意味の差異は見られないが、實際の使用状況を見ると、状況、年代によってその差があるため、その使用状況を見るために學生(學生61名)とその他の一般人(39名)、100人にアンケートをしてみた。

(學生(61名)・一般人(39名))

	すでに			もう			もはや		
	○	△	×	○	△	×	○	△	×
① 日常的な 話し言葉	17 (10・7)	50 (30・20)	33 (21・12)	98 (60・38)	2 (1・1)	0 (0・0)	0 (0・0)	14 (10・4)	86 (51・35)
② 日常的な 書き言葉	32 (19・13)	42 (24・18)	25 (17・8)	78 (52・26)	16 (9・8)	6 (0・6)	1 (1・0)	15 (9・6)	84 (51・33)
③ 改まった 書き言葉	59 (37・22)	31 (18・13)	10 (6・4)	24 (15・9)	24 (17・7)	52 (29・23)	13 (8・5)	31 (23・8)	56 (30・28)

よく使う(○)・使うことがある(△)・(ほとんど)使わない(×)

質問:①日常的な話し言葉の中で使いますか? (「もはやこれまで」のような慣用句は除きます)

②日常的な書き言葉の中で使いますか？（友人への手紙や伝言メモなど）

③改まった書き言葉の中で使いますか？（改まった手紙やレポートなど）

その結果、「すでに」は、日常的な口頭語（50%）と日常的な文章語（42%）には使うことがあるが、改まった文章語によく使う（59%）という結果であった。「もう」は日常的な口頭語（98%）と日常的な文章語（78%）にはよく使うが、改まった文章には（52%）使わないという結果であった。「もはや」については、80%以上の人が口頭語（86%）、文章語（84%）ともに日常的には使わない、ということであった。一方、年配の先生方（6人）は、あらたまった文章には「もはや」を使う（2（よく使う）・3（使うことがある））とのことであったが、「もう」は使わない。つまり、「すでに」は改まった文章語によく使われ、「もう」は改まった文書には使わない。また、「もう」は、日常的な口頭語・文章語にもよく使われる。一方、「もはや」は日常的な口頭語や日常的な文章語、改まった文章語にも使わないが、比較的に年配の先生方は、改まった文書語に「もはや」を使うという結果であった<sup>5)</sup>。以上から「すでに」・「もう」・「もはや」はこの三語は、現在の状況として非常に片寄りがあると言える。それはこの三語の意味的な特質から説明されるだろう。

### 3. 「すでに」・「もう」・「もはや」の共通点

この三語の意味の共通部分として次のような点が考えられる。

- (A) 現在、一つの事態が成立した状態である。
  - (3) かれは {すでに・もう・もはや} 出かけている。
  - (4) 二人の子は {すでに・もう・もはや} 成人している。
  - (5) {すでに・もう・もはや} 十月になった。
  - (6) あたりは {すでに・もう・もはや} 静かだ。
- (B) ある事態がまもなく成立しようとしている。
  - (7) 飛行機は {すでに・もう・もはや} 飛び立ようとしている。
  - (8) 老人の寿命は {すでに・もう・もはや} 盡きようとしている。
  - (9) 今日 {すでに・もう・もはや} 暮れようとしている。

この (B) については、すぐ近い未来にある事態が成立することを表す、という把握と、ある

---

5) このアンケートは、「すでに」・「もう」・「もはや」について現在の使用状況を見る目的として行ったためであり、年齢の差と男女比率などの差をみるために調査を行ったわけではない。

事態がまもなく成立する、まさに現在がその状況であることを表す、という把握とが可能である。例えば、(7)の場合、あと何分か後に飛行機が飛び立つだろうことを表す、とも言えるし、また、今現在が離陸直前の状況であることを表す、とも言い得るが、後者の理解に立てば、(A)・(B)は(A)に統一されることになる。

## 4. 「すでに」・「もう」・「もはや」の相違点

### 4.1 過去(以前)における事態の成立

(10) a. 私はすでに彼を知っている [知っていた]。

b. 私はもう彼を知っている [知っていた]。

(11) a. 会議はすでに終わっている [終わっていた]。

b. 会議はもう終わっている [終わっていた]。

(10) ~ (11) として示した文例では a. b. いずれも、「私が彼を知る」という行為や「会議が終わる」という事態が、発話の時点(設定したある時点)よりも以前に完了し、その事態が現在にまで持続していることを表している。「すでに」、「もう」によって、以前における事態の終結であるという完了の意味がより明確になっている。

(12) a. その映画はすでに見ている [見た]。

b. その映画はもう見ている [見た]。

(13) a. その噂はすでに聞いている [聞いた]。

b. その噂はもう聞いている [聞いた]。

(12)、(13)の文例では、「すでに」・「もう」によって「その映画を見ること」、「噂を聞くこと」が経験として現在に持続するが、以前に完了している(完了した)ことを示している。「すでに」は、「ある事態の終結によって与えられた象面に現在が置かれるもので、その事態の終結が現在より以前であることを示す」と説明でき、また、「もう」と同じように、発話の時点以前に完了し、その事態が現在にまで持続している現在における完了も表せる。

(14) あたりはすでに暗くなった。

(15) 序論はすでに書いている。

この場合も、「暗くなった」こと、「書き終わった」ことが、ずっと前であっても、あるいは、少し前であってもどちらも可能である。このように、「すでに」は、事態の成立が直前であって、したがって、「現在における事態の完了」とも言える、そういう用法にも連続する。つまり「すでに」は、その事態の成立が、現在の直前であっても、現在よりも前、以前でさえあれば、どのような時点であってもよい。

(16) この事件については {すでに・もう・×もはや} ご存じのように、二、三の噂が流れています。

(17) {すでに・×もう・×もはや} 申しあげたとおりその件はあやまりです。

(16) は、事件を知ったのは過去のことだろうが、「知っている」のは現在の状況であるから、「すでに」も「もう」も用いられるが、「もはや」はその事態の成立・完了の速度が問題になっていないから使えない。つまり、そのことに変化がない場合は用いられず、事態の成立・完了が予想以外に速いという速度を伴うことを持たねばならない。(17) のように、事態の成立が過去であって現在と切り離されていることを表し、従属節の中であって連体修飾をする場合には、「もう」・「もはや」は用いられない。

例えば、『類義語使い分け辞典』(1998)によると、「もう」に置き換えられない「すでに」について次のように説明している。

時すでに遅し・すでに述べた [報告にあった] ように・すでに調査によって判明した通り・すでに失敗と決まった以上、やり直すしかない・気づいたとき、被害者はすでに車とぶつかるどころでした・すでに嵐がきそうだったなど、基準点のない過去の事柄、基準点でまだ完了してない場合は、「もう」に置き換わらない。(p.646)

つまり、事態の成立が過去であって現在と切り離されている場合に「もう」は使えない。ここでは、「もはや」は取り上げられていないが、同様の説明が可能であろう。

(18) ヨン様が来日してから晴天が続く関東地方。8月31日は家族たちが待ちに待った、映畫公開記念イベント「April Snow—再會—」が開催される。すでに賣り切れているチケットはネットオークションで高騰を続け、A席5500円のチケットが30万円の値を付けていた。(2005.9.週刊朝日)

(19) 自民党縣連は22日、…党本部が2區で公認した萩原誠司・岡山市長 (49) を支援することを決めた。一方、同法案に反対した前職の平沼赳夫氏 (66) が無所属で立候補を予定している岡山3區で、党本部が阿部俊子氏 (46) を公認したのに

對し、すでに決定した通り、縣連として平沼氏を支援する方針を了承した。

(2005.8.23.朝刊)

(18)、(19)は、現状を表わすものではあるが、事態の完了よりも、その事態が確定的であること、否定できない事柄であることを表わすことに重点があると考えられ、そのような場合にも「もう」は用いられない。この「すでに」の用法は、例えば、「彼の無實はすでに明白である」のような、時の副詞を離れた意味用法につながるものと考えられる。

## 4.2 近い未来における事態の成立

ある事態がまもなく成立しようとしていることを表わす場合には三語とも使えたが、次のような例では同じではない。

- (20) {xすでに・もう・?もはや} 彼が来るだろう。  
(21) {xすでに・もう・?もはや} 12時の時報がなるだろう。

このように、「～だろう」による未来表現には「すでに」は使えない。「すでに」は現在のある事態が、現在より以前に成立したことを表し、その事態の成立時と現在との時間の隔たりが零となる、現在における事態の成立をも表し得た。従って、

- (22) すでに夏休みだ。

この例文は「現在、夏休みに入っている。」ことを表す。

- (23) もう夏休みだ。

この例文では、「もう夏休みになっている。」・「もうすぐ夏休みになる。」、どちらも表し得る。すなわち、今現在がどこに与えられるのが、文脈にゆだねられる。つまり、「もう」は、現在における完了も、近い未来の完了も表わすのである。

- (24) もはや夏休みだ。

これは、ある特別な文脈の中で可能であるが、その場合、現在夏休みに入っているか、今にも入ろうとしている、という時点を表わすだろう。その意味では「もう」に近いが、明らかな未来の推量表現には使えない<sup>6)</sup>。それは、「もはや」の「はや」が「はやい」と同根で、事態の成立・

6) 「もう」に近い「もはや」について『類義語使い分け辞典』(1998)では、「もはや我慢のできない状態・もはや歸る時間だ・もはや来るまい」など、状態・状況の未来・推量表現ができ

完了の速度が予想外に速いことを表わすと考えられるので、もっぱら過去に向かって用いられ、未来に関わる表現とはなじまないと考えられる。

(25) その日は雨で、私と学校から帰ってきた姉は二人でこたつに入って母の歸りを待っていた。…もうすぐ母はいつものようにスーパーの袋を両手一杯に抱え、少し疲れた顔をして歸ってくるだろう。(吉本ばなな「N・P」)

(26) 「先生、こんどくる先生は？」  
「さあ、もうそろそろ見えるでしょう。」(壺井榮「二十四の瞳」)

(27) 風のない静かな夜だ。外は余程寒いだろう。瀧の窓は明るい。瀧は、宵のうちから寝て、二度ばかり眼を醒したが、煙草を喫しただけで直ぐに寝入り、昏々と眠っている、満々と明るい電灯の下で—。もう間もなく夜明けになるだろう。(牧野信一「西瓜食う人」)

(28) 居間に差し込む日差しの方が短くなり、窓際に干した布団に日が当たらなくなる。部屋の中の気温が、真冬より上がらない。こうなると、いよいよ春間近だ。…日差しを受けた畑の土からは、水蒸気が立ち上る。白い湯気はもうもうと渦巻きながら、そよ風にあおられ、スパイラルを描く。畑の農作業ももうじき始まるだろう。(2003.3.20.朝刊)

(25) ~ (28) のように、「もう」は「すぐ」・「そろそろ」・「まもなく」・「じき」などと共起し、これを一語化することによって現在から近い未来の完了を表わすこともある。

### 4.3 事態成立による不都合さ

(29) {○すでに・○もう・×もはや}櫻が(美しく)咲いている。

「咲く」という動作が完了して、現状として「咲いている」状況を表わすが、この場合「もはや」は使えない。ところが、同じく自然推移的な事態であるのに、

(30) {○すでに・○もう・○もはや}櫻は散って(しまつて)いる。

この場合は、「もはや」も可能である。これは、「もはや」が不都合な事態、否定的な事態の成立に関して用いられる、と説明することができる。だから、たとえば、櫻の花が咲くころに別れなければならない、というような特別な状況のもとでは、「もはや櫻が咲き始めた」と言えるのである。

『現代副詞用法辞典』(1994)では、

---

「もう」に置き換わるが、「もう行こう」といった意思表現は「もはや」には置き換わらない。(pp. 646~647)と説明されているが、意思表現以外に、明らかな未来表現にも置き換わらない。

(31) 彼の病氣は{もう・すでに・もはや}手遅れである。

について、「もう」は「現時点では治療の限度を越えてしまった」ことを、「すでに」は「現時点以前に治療出来ない状態になっている」ことを示し、「もはや」は「現時点では將來回復する望みはない」ことを示す (p. 537) と述べている。また、例えば「手遅れである」という事象に関して、調べてみると次のような傾向が顕著に見られる。

(32) 「シンナーを攝取して入院した際に、適切な處置をされず植物状態になった」などとして、男鹿市の男性 (31) とその母親が、潟上市の医療法人・敬徳會を相手取って約1億2378万円の損害賠償を求めた民事訴訟の第1回口頭弁論が10日、秋田地裁 (金子直史裁判長) であった。敬徳會側は、「病院にきたときには、すでに手遅れの状態だった」などとして請求の棄却を求める答弁書を提出し、全面的に争う姿勢を示した。 (2005.6.11.朝刊)

(33) …翌朝、娘とともに早く目を覺まし、カゴをのぞくとそこにはもがき苦しんでいる眞っ黒なかたまりがあった。ア리가びっしりたかっていた。娘の目には涙があふれている。私は急いで水で洗い流したが、すき間というすき間にアリが入り込んでもう手遅れであった。 (2005.8.2.朝刊)

(34) 鎌倉市で野生化したタイワンリスが繁殖し、樹皮をかじる被害が目立っている。同市は餌付けをやめるよう看板を設置したり、捕獲したりしているが、被害は減る氣配がなく、お手上げ状態。専門家からは「対策はもはや手遅れ。共生の道を探るべきだ」との意見も出ている。 (2005.4.6.朝刊)

(32) 病院に來た時点で治療が及ばない状況になっていたことを表わすのに、「すでに」を用い、(33) では、予想以上に速く現時点では助けることができない状態になっていることを「もう」で示している。また、そこには、意外なことに對する諦め・驚きの感情<sup>7)</sup>も含まれている。

(34) 「もはや」はいろいろな對策を試みたが、「お手上げ」状態であって、その不都合な事態は変わらない。つまり、「もはや」は「何をやっても、もはや手遅れだ。」のように、現在、成立している不都合な事態が、それを好轉させること、轉換させることはできないという、不可變更

7) 『類義語使い分け辞典』 (1998) によると、比較評価以外の「まだ」と對照して、「もう」について次のように説明している。

「まだ6時・まだ大丈夫・まだ3 本日・結婚して [引っ越して] まだ2 週間・まだ見ている・まだ春・夏休みまでまだ1 ヶ月」など、「まだ」は話し手の決めた基準点 (終了時点・推量) に達するまでの、心理的ゆとり・不満・不安・うんざりした氣持ちなど、「もう」に置き換えると、基準点 (予定時間・危機・勳) を過ぎたための、あせり・安心・不安や、予定より早く始まったための驚き・予定までもう少しという期待など、さまざまな感情を表す。 (pp. 644~645)

性を強く意味している。

引き続き、「すでに」・「もう」・「もはや」の差異を実際の用例で見よう。以下はこの三語が近接した箇所で見られたものである。

(35) 家庭崩壊の物語だ。…若くして起業に成功し、今は苦境に立たされている夫（三上博史）は、a. すでに家にいない妻子（とよた真帆、碓由貴子）を寫したホームビデオを繰り返し再生する。…妻は娘と暮らす決心をして、空き家になっていた自分の生家に移り住む。両親の愛を受けながら結婚前に夢見ていた幸せを描き直すのは、b. もはや不可能だ。それでも彼女は、夫との関係を取り戻すことをかすかに期待しながら、新しい出発点に立つ。妻が幼い頃に遊んだおもちゃのラクダをかざして月を見上げるカットがある。月を横切るラクダの影は、昔のように夢をかき立ててはくれない。遠目にはきれいでも実際の表面が荒涼とした砂漠なのは月だけではないことを、c. もう妻は知っている。 (2003.9.26.夕刊)

(36) 環境ホルモン（内分泌攪乱（かくらん）化学物質）の話題を最近見かけないと思わないだろうか。健康食品だの、自然食品だのの礼賛記事等には登場することもあるけれど、精子が減少して人類滅亡だの、自然がメス化して生態系がめちゃくちゃだのといった、一時の華やかな話題はa. もうほとんどない。それもそのはず。本書によれば、実は環境ホルモンの話は、その筋ではb. もはや完全に下火なのだ。これまで騒がれてきた各種の現象も、よく調べると何の関係もないものばかり。…一時は危険視された各種物質も、學界でc. すでにほとんどがシロ判定となっている。環境ホルモンの影響で人間の精子が減ったという研究も、かなりアヤシイ。 (2003.10.19.朝刊)

(35) a. 「すでに」によって、「妻子が家を出てしまった」ことにあまり感情を入れず一つの事態の成立を表し、「妻子は幸せな家庭を築く」ことを期待することはできない、後戻りができない不都合な状態になっていることを表わすのに、b. 「もはや」が用いられた。また、家庭が崩壊していく速度が速くて極限的な事態であることも表す。c. 「もう」によって、「妻は家庭が砂漠であることを知る」という事態は以前に（予想以上に速く）起こっていることを示す。

「もう」について『日本語表現・文型事典』（2002）によると、次のように説明している。（「過去表現」宮田公治）

13（「もうお昼ご飯は食べています」）は「シテイル」によって過去における動作を表していることになる。この場合の「お昼ご飯を食べる」は現在（發話時）からまったく切り離

された出来事ではない。13には「お昼ご飯を食べたので、今は食べる必要がない」という合意がある。つまり、単なる過去の出来事の報告にとどまらず、「お昼ご飯を食べる」という過去の動作によってえられた効果が現在でも有効であることを述べている。つまり、過去の出来事を現在の関わりの中でのべる表現である。(p. 56)

つまり、「もう」は以前に成立した事態があって、その結果が現在と関わりを持ち、予想以上に速く成立したことを現在において見る<sup>8)</sup>表現であると説明できる。

(36) a. 「もう」は、「以前に話題がない状態に達していた」ということに用いられ、現在までの時点において、ある事態が予想以上に速く実現しているかどうかを問題にしているので、その事態の成立・完了が、現在において変えられない不都合な事態かどうかは問題にしていない。b. 「もはや」によって、環境ホルモンの話はその盛りが速くも過ぎて、弱くなっているのので、その現状は動かしがたい不都合な状態であることを表す。また、c. 「すでに」を用いて、「以前にシロ判定」となった状態を、そうした状態になっていることを客観的に叙述していると説明できるだろう。つまり、「すでに」はある事態の成立を客観的に表し、「もう」・「もはや」は、その事態が豫想以上に速く成立したことを表す主観的な表現である。

以上から、「もはや」は、予定以上に速く成立している現在の不都合な事態は(35) b. 「不可能だ」、(36) b. 「完全に～だ」のように、後戻りができない、あるいは、現状は動かしがたいという、言わば、現状不可変更性を表わすのに用いる。従って、(36)のa. 「もう」、c. 「すでに」のように、全部ではないが、全部に近いさまを表す「ほとんど」<sup>9)</sup>(p. 1528)と結びついている場合は、「もはや」に置き換えられにくい。

さらに、「もはや」のより具体的な例を見ると、次のようである。

(37) (前略) 奥能登(7市町村)の人口流出は止まらない。終戦直後の47年に14万7732人を数えたが、00年は8万9323人。縣が7月に公表した推計では27年後には4万4210人とさらに半減する。近代化以来、この國に一貫して流れる「向都離村」は戦後の高度成長期に加速。奥能登の過疎はもはや「危険水域」に入っている。  
(2003.10.12朝刊)

(38) 下宿屋の娘と言ひ、またこの「同志」と言ひ、どうしたって毎日、顔を合せなければならぬ具合になっていますので、これまでの、さまざまの女のひとのように、うまく避けられず、つい、ずるずるに、れいの不安の心から、この二人のご機嫌をただ懸

8) 金子亨(1995)『日本の時間表現』によれば、「もう」は表示、状況成立時間以前における表示状況と反対の側の状況を視野に入れて、表示状況の成立について表現する、つまり回顧的視点で表示状況について語る時間指示である(p.452)、と記述している。

9) 『明鏡國語辞典』(2003)

命に取り結び、もはや自分は、金縛り同様の形になっていました。

(太宰治『人間失格』)

- (39) 鈴の鳴りしきるあたりの遠くに鈴の音ほど小刻みに歩いて来る度駒子の小さい足がふと島村に見えた。島村は驚いて、最早ここを去らねばならぬと心立った。

(川端康成『雪國』)

(37) 「向都離村」が加速し、その不都合な事態が予想以上に速く「危険水域」に入っていることを「もはや」で示した。(38) では、思ったより速く不都合な事態になっていることが表れ、その不都合な事態から避けられないという切迫感まで「もはや」に感じ取ることができる。

(39) では、自分(島村)に対する駒子の感情が思ったより強いことに驚き、島村にとって現在の不都合な状態に至っては取り返すことはできないという不可能性が強く、そこから切迫感まで感じさせる。

つまり、「もう」・「もはや」は、事態の完了の速度が予想以上に速いことを表し、時にはそれに對する驚きも含むことがあるが、「もはや」は、その速度が一段と速く、さらに、このような事態に立ち至っては、取り返すことはできないという切迫感を表している。このような特別な状況において用いられることから、初めに紹介した、使用状況の中で、日常的に使う機会が少ないということが説明できるであろう<sup>10)</sup>。

#### 4.4 未來を閉ざす表現

「もはや」は否定形式と結びついて、事態の完了の速度が予想以上に速く変化し、変わってしまったことを表す場合が多いが、次のように、肯定形式をとっても表すことができる。

- (40) 内場から出て来るとロシア女の物賣りが玄關に腰かけていた。…不潔な布を巻いたようなスカートは、最早洋装という感じを失わせ、日本に慣れたもので、大きい風呂敷包を背負って歸って行った。

(川端康成『雪國』)

- (40) のように、洋装という感じが失せ、その変化によって、洋装でないものによって変わってし

10) 新聞(朝日新聞「聞蔵」検索)の用例を求めると、「すでに(既に)」は客観的な叙述である種々の記事(社説など)において見られる文章語(7439件)であるが、「もう」は、記者の感情や気分を入り得るものやくだけた記事(生活、文化、スポーツなど9702件)にも幅広く用いられる。しかし、「もはや」は「すでに」(総1725件)・「もう」(総6398件)と比べて、特別な状況において用いられることから、使われた数も少く(総1060件)、アンケートの結果と同じく、日常的な言葉以外に新聞の記事などにもあまり用いられない。また、これは、現在における状況を「すでに」は客観的にいうことに重点があり、「もう」・「もはや」は主観的にいうことに重点があることも裏付けるだろう。

まったことを「もはや」で強く表している。

「もう」「もはや」が近接した箇所 で用いられている例を通して、「もはや」が持つ意味をより詳しく見ると次のようである。

- (41) 東京都港区の慶大3年、清永圭一君は毎年、小學生にプール指導をしてきた。全く泳げない子でも、8月の終わりには25メートル泳げるようにするのである。…25メートル検定の日がくる。

「疲れてくるにつれ、フォームがバラバラになり、犬かきに近くなる。…もう必死の形相だ。見ているこっちも力が入ってしまう。…残り5メートル。

もはやフォームは関係ない。思わず『行けーっ。あとは氣合だあ』と叫ぶ。そしてゴール。『よっしゃあ』 (2005.9.13.夕刊)

- (42) 父の身体にはもう薄紫の斑点が泛んでいて、筋肉を壓えてみる指先に弾力が感じられず、たしかにこれはも早や父ではない物体に変わっていると、矢代は思った。

(横光利一『旅愁(下)』)

(41) 疲れが思ったより速く現れ、フォームが必死の形相になっていることを表わすのに「もう」を用い、「もはや」は、フォームよりゴールすることに変化して、フォームは関係なくなってしまうという、状況が変わってしまったことを表す。(42)の「もう」は、父の身体に死の兆候が、思ったより速く現れていることを表わすが、「もはや」は父の身体が変化して父ではない物体に変わってしまったという、言わば、状況が変わってしまったということを強く示している。このような意味の一轉性を持つことが「もはや」の特質である。

さらに、「もはや」は変わってしまった(一轉した)現在の状況は、何をしても変わらない現在不可変更性の特質から、「もう」より現在性が強く、そういう現在不可変更の状態に至っては未来も変わらないことを表わす。

- (43) ……あれから50年。アサリやハマグリなど潮干狩りもできた干潟は埋め立てられ、港や木材置き場、工場などに変わりました。もはや潮の香のない浜辺になってしまいました。私の子供のころの素晴らしい海の思い出は、今の人たちはもう味わえません。 (2004.8.25.朝刊)

- (44) 私のふるさと宇多津の原風景はもうない。もはや枝條架が立ち並ぶ壮大な塩田を見ることはできない。けれど私は単に失われた光景を追い求めたり、懐かしんでいるのではない。塩田跡地に大型小賣店が立ち並ぶ今の宇多津は、旧(ふる)い町の海側に別の町がぼっかりとのっかった格好になっている。 (2003.12.3.夕刊)

(43)、(44)の「もう」は、思ったより速く、現時点でそのような状態になっていることを表し、また、(43)「私の子供のころの素晴らしい海の思い出」は味わえないが、「潮の香のない海辺」は味わえることを、(44)「私のふるさと宇多津の原風景」はないが、「宇多津の風景」はあると期待できるが、「もはや」に置き換えると、現在の不都合な状態は変えられない現状不可変更性の意味が加わる。(43)現時点では潮の香のない浜辺に変わってしまった事態を、(44) 壮大な塩田を見られない状態に変わってしまったという現状不可変更の状態に至っては未来も変わらないということを「もはや」で表している。ところが、「もう」に置き換えると現状不可変更性の意味はなくなり、思ったより早くその事態になっていたことを表すことになる。

(45) パソコンから会社のコンピューターに原稿を送ろうとして手が止まった。変えて間もないパスワードが思い出せないのだ。セキュリティ対策で担当部署が定期的にパスワードの変更を求めてくる。…仕方なく担当部署に確認してもらい、改めて思った。もう限界だ。社内用が4種類、金融関係が5、航空会社のマイレージとガソリンスタンドのカード、携帯電話の暗証番号…。大文字、小文字、記号を含めて20字近いものもある。もはや「暗唱」などできない。(2003.10.15.夕刊)

(45) では、覚えられなくて限界になっていて、現時点では覚えられる限度を越えてしまった状態であることを「もう」を用い、「もはや」は、暗唱できない、覚えられない不可能な現状があって、今から覚えるのは不可能だということを表し、未来を閉ざす表現まで繋がる。この場合も、「もう」「もはや」は置き換えられた場合は(43)、(44)と同じ説明ができるだろう。

(46) (前略) 98年春に發賣された「N206S」はこれまでの折り畳み型より5ミリ薄く、30グラム軽くなった。半年で30万台の目標が80万台賣れた。續く「iモード」1号機をはじめ、その後の折り畳み型は、同じ基本構造を受け継ぐことになった。…他社もこぞって折り畳み型に追隨し、アドバンテージはもはやなくなった。もうあんなヒットは生まれないかもしれない。機能は複雑になり、内蔵部品は増え續ける。それでも大きさは変えられない。「薄く、軽く」の格闘は、まだ終わらない。(2005.4.23.朝刊)

(46) では、「もはや」を用いることによって、「折り畳み型のアドバンテージはなくなった」という不都合な事態になっていることを強く表し、その現状に至ってはこれからもヒットはないということを「もはや」で示し、「もう」に置き換えると、アドバンテージはなくなっている現状を表すことになる。つまり、「もう」の場合は、ヒットが生まれていない現状を示し、「以前のようヒットはないかも知れないが、ちょっとしたヒットはあるかも知れない」と未来に望みを託す

ことができるが、「もはや」に置き換えると、ヒットさせることは現在の不可能なことであって、変わらないことであるので、未来も変えられない、未来を閉ざす表現まで繋がる。ところが、(46)では、「—かもしれない」が可能性のあることを意味するので、この場合、「もう」は「もはや」に置き換えられにくい。  
では、「もはや」の未来を閉ざす表現を事例で見ると次のようである。

(47) (前略)金融・財政の専門家を自認し、小泉内閣の経済政策への評価は辛い。財政再建のための「公約」だった国債30兆円枠が取り拂われた 例を引き合いに出して「もう一度『改革だ』と言っても、もはや効果はない」と批判する。

(2003.10.31.朝刊)

(48) ○料亭の一室。銀行の頭取が、かしくまっている。相手の姿は見えない。「俵屋の手配は、ぬかりあるまいな?」「おさおさ」「これは御前(ごぜん)のおぼしめしだ。耳を」。頭取、ぬうとカメラに顔を寄せる。

○目を丸くする頭取。「そ、それは?」「いいか。秘密がもれたなら、お前の口からに違いないと、御前に告げるぞ」「先生……私は」「お前は聞いた。もはや耳に栓しても遅い」。

(2004.7.21.夕刊)

この場合は否定形式が圧倒的に多い。「もう一度『改革だ』と言っても」、「耳に栓しても」という状況(条件)が必ずあって現在の状況が予想され、今から起こることの不可能を表わし、未来を閉ざす表現になる。

(49) 問い(2) イラクへの自衛隊派遣について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。

答え(2) 早期に撤退そもそもイラク派兵に大義はなく、仮にイラク特措法を前提としても、もはやイラクの自衛隊の活動領域は非戦闘地域と呼べず、特措法上の派兵根拠はすでに失われているから。

(2005.9.9.朝刊)

(49) のように仮定的未来の否定として「仮に～しても、もはや～ない」、あるいは、「たとえ～しても、もはや～ない」という表現が用いられる。森田(1994)では「「もはや」は『今となっては』の気持ちがあり、過去を振りかえって『過去がそうである以上、現状は動かしがたい事実として取り返しがきかないのだ』意識になる」と述べている。(p.1129)つまり、仮定的な未来の否定を伴い、未来を閉ざして、現状の不可変更性を表している。(48)のように肯定文形式をとっても、「間に合わない」、「(もう)だめだ」という否定的な内容を意味する。

## 5. まとめ

「すでに」・「もう」・「もはや」の共通点として、(A) 現在、一つの事態が成立した状態である場合と (B) ある事態が間もなく成立しようとしているとも説明されるが、(A)、(B) を現在である状態の成立として統一的に捉えることができると考えた。

「すでに」・「もう」・「もはや」の相違点として、

- 1) 「すでに」は、現在のある事態が現在より以前に成立していることを表し、また、現在における完了をも表し得るが、未来には関われない。また、過去（以前）における事態の完了を表わすことから、その事態が確定的であること、否定できない事柄であることを表す。
- 2) 「もう」は、現在における完了と近い未来の完了を表し、特に口頭語で幅広く用いられる。特に近未来を表わす場合に「すぐ」・「そろそろ」・「まもなく」・「じき」などと共起することもある。また、事態の完了の速度が予想以上に速かったという話し手の主観的な評価が含まれることがあり、驚きの感情などを含むこともある。
- 3) 「もはや」は、明らかな未来の推量表現には使えず、不都合な事態、否定的な事態成立に用いられる。また、「もう」より事態の完了の速度が一段と早く、さらに、現在、成立している不都合な事態は好轉、轉換させることができないという、現状不可変更性を強く意味する。そのために日常的には使うことが少ない。その現状の不可変更性は、未来を閉ざす仮定的な未来の否定を伴って、「現時点では間に合わない」、「もうだめだ」というニュアンスを表わすこともある。

## 【参考文献】

- ・市川保子著 (2000) 『續・日本語誤用例文小辞典—接續詞・副詞—』 凡人社 pp.1~ 415
- ・北原保雄編 (2002) 『明鏡國語辞典』 初版 大修館書店
- ・小池清治・小林賢次・細川英雄・山口佳也編 (2002) 『日本語表現・文型事典』 朝倉書店 p.56
- ・田忠魁・泉原省二・金相順著 (1998) 『類義語使い分け辞典—日本語類語表現のニュアンスの違いを例証する』 研究社 pp.644~647
- ・日本國語大辞典第二版編集委員会・小學館辞典編集部著 (2001) 『日本國語大辞典』 第二版 小學館
- ・飛田良文・浅田秀子著 (1994) 『現代副詞用法辞典』 東京堂出版 p.537
- ・藤原与一・磯貝秀夫・室山敏昭編 (1994) 『表現類語辞典』 第6版 東京堂出版 p.969
- ・森岡健二・徳川宗賢・川端善明・中村明・星野晃一編 (2000) 『集英社國語辞典』 第二版 集英社

- ・森田良行著 (1994) 『基礎日本語辞典』第6版 角川書店 p1129
- ・金子 享著 (1995) 『言語の時間表現』 ひつじ書房 p.452
- ・川端善明 (1964) 「時の副詞—述語の層についてその一—」國語國文33-11 京都大學
- ・工藤 浩 (1985) 「日本語の文の時間表現」『言語生活』 403号
- ・國立國語研究所編 (1991) 『副詞の意味と用法』 大藏省印刷局 p.63
- ・益岡隆志・田窪行則著 (1992) 『基礎日本語文法—改訂版—』 くろしお出版 pp.1~251

〈資料〉

「聞蔵」(朝日新聞・AERA・週刊朝日) 検索(2003年1月1日~2005年10月30日)

用例のうち、次の作品は『CD-ROM版 新潮文庫の100冊』から引用した。

川端康成『雪國』、太宰治『人間失格』

また、次の作品は「青空文庫」から引用した。

横光利一『旅愁(下)』

牧野信一(昭37・3)「西瓜食う人」『牧野信一全集1』人文書院、壺井榮(1997)「二十四の瞳」  
『壺井榮全集5』文泉堂出版、吉本ばなな(2001)「N・P」『吉本ばなな自選選集3Death』新潮社

## 要 旨

今回、完了の аспек트에 副詞的呼應を持ち、事態の終結が現在において見られる時、現在における完了が成立し、完了の速度的大になる關係を示す時の副詞「すでに」・「もう」・「もはや」について考察した。その結果、「すでに」は、現在のある事態が現在より以前に成立していることと現在における完了をも表し得るが、未來には關われない。また、以前における事態の完了を表わすことから、その事態が確定的であること、否定できない事柄であることを表す。特に、文章語で客觀的な記述に用いられる。「もう」は、現在における完了と近い未來の完了を表し、特に口頭語で幅廣く用いられる。また、事態の完了の速度が予想以上に速かったという話し手の主觀的な評價が含まれることがあり、驚きの感情などを含むこともある。「もはや」は、明らかな未來の推量表現には使えず、不都合な事態、否定的な事態成立に用いられる。また、「もう」より事態の完了の速度が一段と早く、さらに、現状不可變更性を強く意味するために日常的には使うことが少ない。その現状不可變更性は、未來を閉ざす仮定的な未來の否定を伴って、「現時点では間に合わない」、「もうだめだ」というニュアンスを表わすこともある。

キーワード：時の副詞 完了のAspect 副詞的呼應 現在における完了  
完了の速度的大觀・主觀的 不都合な事態 現状不可變更性

투 고 : 2005. 11. 30  
1차 심사 : 2005. 12. 10  
2차 심사 : 2005. 12. 31

住 所 : (606-8316) 日本京都府京都市左京區吉田二本松町14白井アパート北8号室

電 話 : 090-3717-2502

e-mail : larecancile@hanmail.net / larecan@hotmail.com